

衛星小型画像伝送装置 (Ku-SAT)

の操作訓練を行いました

平成24年8月10日、新丸山ダム工事事務所と丸山ダム管理所の合同で、Ku-SATの取り扱い技術向上を目的に、組立、操作の訓練を行いました。

Ku-SATは人工衛星を使って、カメラ画像を災害対策本部に送信する小型の画像伝送装置です。人による持ち運びが可能のため、車両の入れない災害現場等でも活躍しています。

最近では、自然災害だけでなく、消火活動支援のため、火災現場の監視にKu-SATが出動するなど、地域支援の機会も増えています。

Step1 装置の組立



Step3 衛星電話をかける



八百津町役場からも参加者があり、衛星電話で通話をしてもらいました。衛星を経由しているため、通話遅延が発生し、思わず相手の返事を待たずにしゃべってしまいました。



Step2 角度の調整

角度合わせが難しく、衛星を捕捉するのに苦労しました。設置場所を変えること3回目で、ようやく衛星をキャッチすることができました。



多治見砂防国道事務所の事例

【土岐市のグネシウム工場火災】

~Ku-SATによる映像配信~



火災現場に設置されたKu-SAT



土岐市の対策本部